

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 谷町きょうわ苑作成日: 平成 30 年 9 月 14 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて地域の行事や活動に参加しているが、ホームの行事にも地域の方が参加したり、ボランティアで利用者と関わりを持つなどして、ホームに気軽に立ち寄ってもらえる環境を整えていく。	小学生や中学生の体験学習の受け入れや、地域の高齢者や認知症の方の介護相談を行い、独居老人や老々介護の方の安否確認を地域と協力して行う等、地域から頼られるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が多く、充実した介護が行われているが、10年先のグループホームの在り方を見据え、職員間で話し合い、その時代に即したグループホームを目指していく。	ベテラン職員が長く勤務出来る職場環境を確保し、若手の職員の介護技術の向上と、意識改革に取り組み、次の時代を担う介護職員の育成に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。